

主な内容

- 2……児童虐待防止推進月間、放課後児童クラブの案内
- 3……秋の全国火災予防運動、国津の社の行事
- 4……12月の相談、まちづくり仕掛け人

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

ともに はぐくむ 介護保険

11月11日

介護の日

11月11日は「介護の日」。「介護について、理解と認識を深め、利用者、家族、介護従事者を支援し、地域社会における支え合いや交流を促進する日」です。

今号は、高齢者が住み慣れた地域で生活できるように設けられた地域密着型サービスの「小規模多機能型居宅介護」について紹介します。

☎ 高齢・障害支援室(高齢者福祉担当)

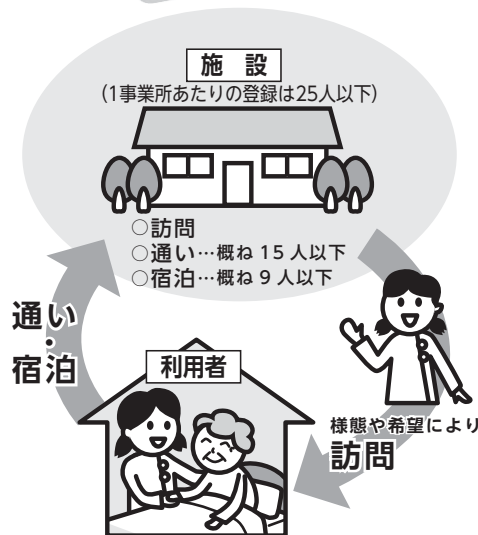
☎ 63-7599



通い・訪問・宿泊を組み合わせる

小規模多機能型居宅介護

介護サービス



■ 高齢者が住み慣れた地域で生活できるように

介護保険サービスには、日常生活の手助けから施設に泊まるサービスなどさまざまなものがあります。その中で、「高齢者が住み慣れた地域で生活ができるように」と、平成18年度に設けられたのが地域密着型サービスです。現在、市内では、3種類の地域密着型サービスが提供されています。

▼認知症の人が施設で共同生活を送る「認知症対応型共同生活介護(グループホーム)」

▼認知症の人が施設に通う「認知症対応型通所介護」

▼通い・訪問・宿泊のサービスを備える「小規模多機能型居宅介護」

これらのサービスを利用できる

のは、名張市に住居登録があり、介護や支援が必要との認定(要介護認定)を受けている人が対象です。

■ 同じスタッフで、連続性のあるケアが受けられる

「小規模多機能型居宅介護」は、小規模な住居型の施設への「通い」を中心に、ヘルパーなどに自宅へ来てもらう「訪問」施設に「宿泊」を柔軟に組み合わせるサービスの提供を受けることができます。

このサービスが設けられる前までは、「通い」「訪問」と「宿泊」の介護サービスをそれぞれ別の施設で受けることになっていました。そのため、それぞれの場面で利用者に対応するスタッフが異なるために馴染みの関係やケアの連

続性が保たれないなどの問題がありました。しかし、このサービスでは、同じスタッフが対応できますので、安心して継続したケアを受けることができます。

サービスを利用するためには、直接施設に申し込みをし、契約をします。また、利用料は、要介護度に応じて一カ月あたり定額となっています(食費や宿泊費などは別途負担)。

介護・支援が必要になった時は、介護保険サービスを活用し、住み慣れた地域でいつまでも元気に過ごしていただきたいと思います。介護保険サービスについて詳しくは、高齢・障害支援室へお問い合わせください。

市内にある小規模多機能型居宅介護施設 (平成25年11月現在)

事業所名	所在地	電話
小規模多機能型居宅介護事業所 とんぼ池	安部田1094番地	61-0733
小規模多機能型居宅介護施設 うぐいす	滝之原337番地1	68-0060
小規模多機能型居宅介護事業所 さやえんどう	希中央5番町35番地	48-7661
小規模多機能型居宅介護事業所 「ひより」	美旗中村2327番地	48-7202
ファボール福祉(とき)	つつじが丘南6番町230番地	51-5777
多機能介護施設 豊(えん)	梅が丘南1番町211番地	63-3730
セントケア豊後町	豊後町262番地1	63-1082
小規模多機能型居宅介護事業所 第2とんぼ池	箕曲中村720番地1	48-7472
小規模多機能ホーム スマイル	蔵持町原出247番地1	48-6935

11月11日は、「いい日、いい日、いい日、いい日」にかけた覚えやすく、親しみやすい語呂合わせです。